

「岡山県における新型コロナウイルス感染症対策に係る 県民の皆様への協力のお願い」の主なポイント

○ 改訂の基本的な考え方

県内では、10月以降、高齢者施設、医療機関、接待を伴う飲食店などにおいて11件のクラスターが発生するなど、新型コロナウイルス感染症の新規感染者数が急増していることから、人の移動が増え、会食の機会が増える年末年始の時期に向け、改めて県民の皆様へ協力をお願いすることとした。（期間は令和2年12月1日～令和3年1月31日）

○ 県民の皆様へのお願い

・「新しい生活様式」を実践する上での留意事項

家庭内での感染拡大を防ぐため、症状がある場合は速やかに検査を受け、他の家族に接触しないようお願いする。

暖房と組み合わせ、窓を開けるなど換気をするようお願いする。

職場や学校では、日頃から職員や児童・生徒の健康管理に留意し、本人が体調不良を申し出やすい環境づくりに努めるようお願いする。

症状があるときは、速やかに検査を受けるようお願いする。

・飲食店等利用時の留意事項

大人数での飲み会や長時間の飲み会、深夜のはしご酒は危険であり、適度な酒量にするようお願いする。

席の間隔を取り、対面に座らないようにした上で、食事中の会話を避け、歓談中もマスクを着用するようお願いする。

・年末年始に帰省する際などの留意事項

帰省の2週間前から会食への参加をしないなど、「コロナを連れて帰らない」よう気をつけて帰省することをお願いする。

帰省先に高齢者がおられる場合は、オンライン帰省も検討しつつ、帰省する場合は家の中でもマスクを着用するなど、感染防止のための特段のお気遣いをお願いする。

帰省や初詣は、交通機関の混雑による「3密」を避けるため、時期をずらすことも検討するようお願いする。

○ 事業者の皆様へのお願い

クラスターの発生を防ぐため、職員に発熱や風邪のような症状がある場合は、必ず休ませ、業務に携わらせないよう、改めてお願いする。

また、高齢者施設においては、入所者・利用者の毎日の検温等の健康管理や、入所者、職員等に発熱等の症状が出た場合の速やかな受診、検査の徹底をお願いする。